

関西 宮城県人合報

発行所
大阪市北区梅田1-3-1-900号
(大阪駅前第一ビル9階)
宮城県大阪事務所内
関西宮城県人会
責任者 佐藤 勝



気仙沼大島大橋が開通!

写真提供:千葉光浩氏



ごあいさつ
宮城県知事 村井嘉浩

関西宮城県人会の皆様には、日頃からふるさと宮城の振興と発展のため、格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から8年7か月余りが経過いたしました。これまで、震災からの復興を最優先課題として、全国各地、世界中から温かい御支援をいただきながら、県民の皆様と力を合わせて懸命に取り組んでまいりました。その結果、復興は着実に進み、今年の3月末には災害公営住宅が全て完成したほか、高台への移住を進める防災集団移転用地の造成事業も完了し、全地区で住宅等が建築できるようになるなど、被災地の新たなまちづくりが目に見える形になってきました。また、今年4月には長年の夢だった「気仙沼大島大橋」が開通いたしました。この橋は「本土」と「人の住む離島」を結ぶ東北で初めての橋です。気仙沼市まで延伸された三陸自動車道と相まって、大島地区の観光交流や産業の活性化などが期待され、震災復興の総仕上げに向けた大きな一歩になるものと考えております。

平成23年10月に策定した「宮城県震災復興計画」も残すところ約1年となり、「震災復興の総仕上げ」、「地域経済の更なる成長」、「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」、「美しく安全なまちづくり」を政策推進の基本として、復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、未来を担う子どもたちに活力と安らぎが満ちた宮城を託すため、地方創生の取組についても市町村と力を合わせながら、進めてまいります。

昨年10月には韓国・濟州島から始まった「宮城オルレ」が気仙沼市唐桑地区と東松島市奥松島地区の2コースでオープンし、今年9月には大崎市に「大崎鳴子温泉コース」がオープンいたしました。また、今年度は、国民的人気アニメ「サザエさん」と「ポケットモンスター」の「ラブラス」をPRキャラクターに起用した観光キャンペーンを展開し、本県にお越しになった方々に、世代を問わず県内各地の魅力を感じていただくべく、準備しております。

関西宮城県人会の皆様には、お知り合いの方にもお声がけいただくなど、本県の交流人口拡大に御支援をお願い申し上げます。

東日本大震災から「創造的な復興」を成し遂げ、「生まれ変わった、育つてよかった、住んでよかった」と県民の皆様が実感できる宮城県となるよう、今後とも県民の皆様と共に進んでまいりたいと考えておりますので、関西宮城県人会の皆様には、引き続き、ふるさとの振興と発展のため、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。震災を乗り越え、さらに魅力ある地に生まれ変わるうとしていく「ふるさと宮城」に足をお運びいただければ幸いです。

結びに、関西宮城県人会のますますの御発展と会員の皆様への御健勝を心よりお祈り申し上げます。

笑顔咲くたび
伊達な旅
仙台・宮城
Sendai & Miyagi, where smiles blossom.

ふるさとみやぎの総合案内所
宮城県大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階
電話 06-6341-7905
FAX 06-6341-7906
どうぞ、お気軽にご利用ください。

かける
仙台放送

【関西支社】
〒530-0001
大阪市北区梅田2-4-9 グリーゼタワー10F
TEL.06-6344-6885

ホームページ
<http://www.ox-tv.co.jp>

TBC
東北放送

大阪支社
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-700
(大阪駅前第一ビル7階)
☎ 06-6341-7134(代)

本社
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26-1
☎ 022-229-1111(代)

東北の代表紙
河北新報社

大阪支社長 木村 浩人

本社 〒980-0860
仙台市青葉区五橋一丁目2番28号
TEL 022-227-1104
FAX 022-227-1105(代)

大阪支社 大阪市中央区北浜2丁目1番23号
TEL (06) 6227-1105(代)
FAX (06) 6227-1106(代)

いあいさし



関西宮城県人会
会長 佐藤 勝



平成23年(2011年)3月11日に東日本大震災が我々の故郷に大災害を与え、8年過ぎてもいまだ完全な復興を見ないところに、台風19号で阿武隈川流域の丸森町、吉田川流域の方々が大きな被害を受けたニュースを見て心が痛みます。会員の皆様の御親族、御親戚の方々いらつしやるかと思ひますので、お見舞い申し上げます。

県人会行事は少ないですが、今年度は伊達政宗の時代に伏見桃山城に伺候する為の上屋敷跡の海宝寺と十円硬貨や一万円札のデザインになった平等院鳳凰堂に行つて来ました。

県人会は親睦団体であります。故郷を離れて老後を迎える会員の皆様にとつて、拠りどころとしての県人会の企画を考えてまいりますので、ぜひ交流の場に御参加下さるようお願い申し上げます。

最後になりましたが、県職員の方々には公務多忙のところ県人会の事務局としてご協力をいただいていることに、感謝を申し上げまして挨拶とさせていただきます。

表紙の写真 気仙沼大島大橋が開通!

宮城県が「復興のシンボル」として整備を進めてまいりました「気仙沼大島大橋」については、平成31年4月7日(日)に供用を開始しました。

大島架橋事業については、大島地区の住民が東日本大震災時に長期間にわたり孤立を余儀なくされるなど、その必要性が再認識されたことから、復興のシンボル事業として、平成23年度に着工しました。計画ルートは、震災を踏まえて、津波の浸水高を考慮した高さとし、三陸自動車道へのアクセスや防災集団移転計画など気仙沼市のまちづくり計画とも調整を図り、平成31年春の完成供用を目指し進めてまいりました。今回の開通により、大島と本土が陸路でつながり、大島地区住民の日常生活における利便性の向上や救急医療活動への支援、観光交流や産業の活性化などが期待されます。

【事業概要】

延長：約8.0km(橋長：356m)
事業期間：平成23年度から平成32年度まで
事業費：約270億円
主要構造物：気仙沼大島大橋



関西宮城県人会55周年記念総会及び懇親会開催

平成三十一年度

平成三十一年度
関西宮城県人会
55周年記念総会
及び懇親会

■日時：平成三十年十一月十日(土)午前十時より

■場所：リーガロイヤルホテル大阪「桂の間」

■参加者数 六十六名(来賓十三名含む)

総会

創立五十五周年を迎えるにあたり、リーガロイヤルホテル大阪で記念総会が開催されました。天候にも恵まれ、多人数の方々が御出席されました。

会の冒頭、昨年度にお亡くなりになられた方々に対し哀悼の意を表し黙とうを捧げました。

佐藤勝会長の挨拶の後、議事に移るに際し中川昭吉氏を議長に選出し、総務部・事業部・会報部・婦人部・特別部各担当から事業報告並びに会計監査承認、事務局より収支決算報告、平成三十一年度事業計画案及び収支案の報告がありました。その後、議題について議論がなされ、皆様の御協力もあつて円滑に議事が進み、満場一致の拍手のもと承認されました。

最後に昨年度以降、新たに県人会に入会されました方々の紹介、場所を移して御来賓の皆様とともに記念撮影を行いました。無事に総会が終了しました。

懇親会

今回は記念総会ということもあり、宮城県より村井知事をはじめ中京宮城県人会様、京都宮城県人会様、関西西北海道クラブ様、近畿青森県人会様、関西岩手県人会様、近畿秋田県人会様、関西山形県人会様、河北新報様、七十七銀行様、東北放送様から御列席を賜りました。会冒頭、佐藤会長からの挨拶があり、続いて村井宮城知事よりご祝辞を頂きました。村井知事は宮城県の現状とこれまでの県人会における会員の方々の活動に感謝の意を述べられました。

その後、京都宮城県人会会長伊藤紀美男様より乾杯のご発声を賜り、懇親会が始まりました。年一回、会員の皆様が顔を揃えることもあり、旧交を温めた近況を報告したりと、終始和やかな雰囲気になりました。また、村井知事が各テーブルを回り、記念撮影や故郷の話などに花が咲いておりました。

アトラクション

さて皆さんお待ちかねのお楽しみ抽選会が開催されました。土谷副会長の音頭のもと、受付時に配布した番号が呼ばれるたびに会場からは喜びの声が上がりました。皆様大変楽しまれた様子でした。今回も多くの方々の協賛企業様より記念品並びにお祝いの電報を頂きましたこと心より感謝申し上げます。

楽しい時間もあつた。この度はお忙しい中、また遠方より御列席賜りました皆様心より感謝申し上げます。

小林正義 (名取市出身)



佐藤会長の挨拶



村井知事からの祝辞



中川相談役による議事進行



村井知事と懇談。ちょっと緊張気味?



懇親会がスタート



全員で「花は咲く」を合唱



素晴らしい歌声でした



知事と記念撮影



平成30年11月10日(土) 平成31年度 関西宮城県人会55周年記念総会 於 リーガロイヤルホテル

55周年記念総会・懇親会協賛品ご恵与一覧 (敬称略)

- | | | |
|-----|-------------|------------|
| お土産 | ・株式会社一ノ蔵 | 日本酒 |
| | ・株式会社河北新報社 | タオルハンカチ |
| | ・キリンビール株式会社 | 缶チューハイ |
| | ・株式会社七十七銀行 | タオル |
| | ・株式会社山形屋商店 | 仙台麩 |
| | ・有限会社アキナ | ストラップ |
| | ・マリーデュオ | オリジナルボールペン |
| | ・宮城県 | だて正夢 |

- | | | |
|--------------------|-------------------|-----------------------|
| 記念品
(お楽しみ抽選会景品) | ・アイベックスエアラインズ株式会社 | オリジナルボールペン |
| | ・カメイ株式会社 | 日本酒、ワイン |
| | ・一般財団法人蔵王酪農センター | チーズ詰め合わせ |
| | ・株式会社仙台放送 | 減災風呂敷 |
| | ・仙台味噌醤油株式会社 | 仙台味噌汁 |
| | ・全日本空輸株式会社(ANA) | 折りたたみ傘、特製ポーチ |
| | ・東北放送株式会社 | スポーツタオル |
| | ・株式会社ホテルグランヴィア大阪 | 洋菓子 |
| | ・公益社団法人宮城県物産振興協会 | お菓子 |
| | ・株式会社宮城テレビ放送 | バスタオル、フェイスタオル、ハンカチタオル |
| | ・株式会社やまや | 日本酒 |
| ・株式会社ユアテック | 洋菓子 | |

平成31年度(令和元年度) 役員名簿

(敬称略、役職別・五十音順 R1.9現在)

相 談 役	中 川 昭 吉	事 務 局 長	豊 嶋 潤
参 与	三 野 宮 き み	常 任 幹 事	入 江 恵 一 郎
〃	鈴 木 民 二	〃	木 村 浩 人
〃	高 橋 俊 雄	〃	須 知 康 信
〃	辻 實	〃	武 山 愛
〃	東 條 み き	〃	森 武
〃	長 谷 川 富 三 子	幹 事	須 藤 百 治
〃	松 村 信 子	会 計 監 事	小 森 七 七 子
〃	安 彦 健 二	〃	船 石 涉
会 長	佐 藤 勝		
副 会 長	小 林 正 義		
〃	土 谷 美 佐 江 子		
〃	花 輪 敬 子		
〃	法 島 雄 勝		



随 想



石巻・太平洋と日和山と

浅井 悦子(石巻市出身)

今回随想を担当いたします、奈良県磯城郡川西町在住の浅井悦子と申します。

私は宮城県石巻市出身で、父の転勤により、小5〜中2までの4年間を東京で過ごした他は、大学進学まで石巻におりました。さて、故郷「石巻」というと、太平洋と高い丘、日和山が思い浮かびます。父が海沿いの工業地域に勤めていたた

め、日曜日父について会社に行き、港に寄港している船を見て、雲雀野海岸で遊んで帰ることがしばしばありました。木材運搬のために東南アジアから来た船を見上げてみると、船員さんが声をかけてくれ、船内を案内してくれました。たことを今でも鮮やかに覚えていて、高い山、日和山、山の上にある鹿島御児神社を参拝し、太平洋を眺めるとい

れることはありません。それまで見てきた日和山からの風景は変わってしまいました。が、新たな「まち」を創ろうとしていた石巻を関西から応援していきたいと思っています。



工業港・外国船甲板(1980年頃)



仙台で生まれ・仙台を離れ

山田 英治(仙台市出身)

私は、生まれてから大学を卒業するまでずっと仙台で暮らし、ており、また小学生の時に社会科学科目に関心があったため、授業中によく地図帳で宮城県を見て、旧71市町村を覚えることができました。しかし、平成の大合併以降、市町村名が旧郡の名称になつていたり、全然違う名前がついていたりするので、地名が分からないことが多いです。未だに「大崎

市」、「栗原市」、「登米市」等の地名を聞いて「どこやねん?」となつてしまいます。大学4年生の秋には、宮城県内の色んな所にドライブしに行きました。花山、鶯沢、鳴子、気仙沼、鮎川、七ヶ浜、七ヶ宿、遠刈田等に行きました。

新入社員・浦和勤務時代

入社して勤務地が浦和になってしまい、22年間生まれ育った

仙台を離れることになりました。実家から会社の埼玉寮へ引越しをする日、新幹線で大泣きしてしまいました。故郷・親離れがこんなにも悲しいことなのかと生まれて初めて気づかれました。

現在大阪勤務

入社2年目になり、仕事も慣れてきて、首都圏にも友達を作つて有意義な生活を送っている時に大阪勤務が決まりました。なぜこんな時

台に帰ろうと思つていました。



関西の地でできる復興支援のカタチ

津幡 大輔(仙台市出身)

昨年9月に仕事の関係で、大阪に赴任してきました。赴任後よく1年経ち、ようやく仕事や日々の生活にも慣れてきたところ

です。私は、生まれてから仙台市の吉成小学校、吉成中学校、仙台二高、東北大学に進学し、就職後もずっと宮城県におり、生まれも育ちも宮城県という生粋の宮城県人といふことになりました。さて、私が赴任した9月は、こ最近では最

も大きな台風が近畿地方を直撃しており、赴任したばかりでしたので、自分の住んでいるところが水害の被害にあう地域なのか、避難先はどこなのかというのを事前に調べた。幸いにも、身の回りでは大きな被害はなかったのですが、関西空港の被害をはじめ被害にあわれた方が多くおり、1日です。私も復興を祈るばかりです。

たが、この経験を機に災害への意識が変わったと思つています。現在、大阪に住みはじめ、東北の情報は今までより少なくなりました。被災された地域の復興状況や、毎月11日の行方不明者の捜索活動の情報などは、暮らしている際には全く入ってきません。しかし、あの震災を身近で経験した人間としては、あの記憶を忘れず自分の身をどうやって守るのかといった防災の意識を忘れず、経験したことの無い人に伝えていくということが、今の自分が大阪の地でできる復興活動であると思つています。



甲子園と私

藤本 安希子(仙台市出身)

思いおこせば小学生の頃より、父と二人でテレビで高校野球を観戦していたものでした。

そして高校生になり、増々その熱は収まらず高校の修学旅行(関西方面)の自由行動の日に甲子園に応援に行きたいとの希望を、担任の先生に頼みに行きました(たまたま春の選抜大会に東北高校が出場)。男の先生

り、各クラス(4クラス)で多数決を取ったところ、賛成の方が多く、念願が叶って行くことができました。

しかも偶然にも準決勝で東北高校を応援することができ、大雨の中、傘もささず濡れながら、甲子園を相変わらずテレビで楽しみに見ていました。結婚してまもなく甲子園のある西宮市に住むようになるとは夢にも思わなかったです。仙台を離れ今年36年になります

が、マンションのベランダから夜になると甲子園の灯りが見えます。縁があったのでしょうか。自宅が近いので気軽にタクシ(阪神西宮駅)+電車で行くので有難いなあと感じます。気仙沼の学友ともメールで宮城県の選手達のこと盛り上がります。

そして、関西宮城県人会に入会させて頂き、甲子園でも一緒に色んなことをお話ししたりして楽しいひと時を過ごさせて頂いております。これからも皆様どうぞよろしくお願致します。

会員企業紹介



河北新報社 大阪支社長 木村 浩人

初代社長の一方健治郎が明治30年1月17日に創刊した河北新報は、大正12年9月15日、大阪支局を開設します。

同年9月1日に発生した関東大震災により、京橋にあった東京支局は全焼。用紙やインキの調達に加え、広告収入の6割を占めていた東京が焦土と化し、新聞発行が危機に直面します。

そこで大阪から資材を海上輸送する段取りをつけ、発災の半月後に大阪中之島に支局を開設。商都大阪で広告開拓に挑戦したのです。

当時の大阪は人口が211万人に急増。復興途上の東京を凌ぐ日本一の大都市。1920年代半ばから昭和恐慌までの「大大阪(だいおおさか)時代」、新規開拓に尽力した広告は1ページ9枠連合の「関西優良商品案内」などとして結実。関西の広告会社との連携により、阪神地域のみならず京都・名古屋と東北の商工業界との結びつきを生む契機となりました。

昭和22年9月、戦時下は休止した大阪支局が復活。昭和26年4月に支社へと昇格。同年6月、北区堂島上二丁目一番地に地下一階地上三階の社屋が完成しました。昭和43年12月には西宮市甲風園3丁目に鉄筋3階建9戸の社宅が竣工。平成7年1月の阪神淡路大震災でも躯体への被害はありませんでしたが、老朽化のため平成9年に売却しています。

昭和50年7月、大阪支社が現在入居する土佐堀川を挟んで大阪中央公会堂がすぐ目の前に位置する北浜二丁目へと移転。今日に至っています。現在正社員2名、契約社員1名の3名体制ですが、移転当時は総勢8名の支社でした。

大正7年に竣工した中央公会堂は伊達藩との縁浅からぬ場所に建っています。明治から大正期の埋め立てによって天神橋の付近まで中之島公園となつていますが、江戸後期は現在の中央公会堂付近の中之島の東端で、天下の台所と称された大坂で米市場が置かれた堂島に近い中之島周辺には西国諸藩を中心に蔵屋敷が置かれていました。江戸の大名屋敷とは違い、大坂蔵屋敷は各地の物産や米の商取引を取り仕切る諸藩の実務的な出先。9代徳川將軍家重の治政下の宝暦9年、仙台藩は江戸を經由して大坂にも米の回送を開始します。遅くとも天明年間(1780年頃)までには大坂蔵屋敷が設置されており、その場所こそが現在の中央公会堂なのです。宮城とは遠く離れた大阪の地で伊達藩ゆかりの場所を目の前に働くのも何かの縁かもしれませぬ。

もう一つ宮城との不思議な縁を感じたのが、2年前の春、転勤で夙川に引越した折、拙宅に近い満池谷で桜の時期だけ一般に公開される越水浄水場のこと。見頃を迎えた樹

齢94年のエドヒガンザクラ等の見事な古木の中に蓄すらない1本の幼木がありました。応援職員を派遣した西宮市に女川町から寄贈されたその「津波桜」の解説ボードには、東日本大震災で女川町を壊滅させた津波に耐えて花を咲かせたのちに枯死したソメイヨシノを株分けした幼木であることが須田善明女川町長名と共に記されています。

そこでお会いした浄水場の桜守の方は「移植して2年経たないと花が咲かない」と仰っていました。翌年春に浄水場を訪れると、丈が伸びた枝先に5、6輪の花を咲かせていたのです。「津波に耐えた強い生命力を受け継いでいるのでしよう」と浄水場の方も驚かれました。

開けば、浄水場に津波桜が植え替えられたのは私が西宮に引越したまさにその日。わずか1年で一足先に関西で咲かせた津波桜に負けぬよう、私も頑張らねば。

開けば、浄水場に津波桜が植え替えられたのは私が西宮に引越したまさにその日。わずか1年で一足先に関西で咲かせた津波桜に負けぬよう、私も頑張らねば。

第33回 北東会 ゴルフコンペ開催

【期 日】 令和元年10月9日

【場 所】 瀬田ゴルフコース (北コース)(滋賀県大津市)

【参加者数】 60名

【成 績】

優勝	北海道	5位	宮城県
準優勝	秋田県	6位	岩手県
3位	山形県	【チームメンバー】	
4位	福島県	秋山 直大	鈴木 克彰
		高谷 博	法島 雄勝
		土橋 稜	計5名



宮城県チームの皆さん

新入会員募集

新しい会員のご紹介をお願いします

関西で新たに就職された方、転勤で赴任された方などで、まだ当会をご存じない方が沢山おられると思います。ぜひ、会員の皆さん一人ひとりが機会あるごとに呼びかけて頂きますようお願いいたします。お気軽に事務局へご連絡ください。入会案内などを詳しくさせて頂きます。

事務局は、大阪駅前第1ビル9階の宮城県大阪事務所内です。

どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。

電話：06(6341)7905

お知らせ

前副会長 菅原 常夫さんが四月二十日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



宮城県物産振興協会 大阪出張所

県産品のご購入のご相談は...
電話: 06-6341-7905
FAX: 06-6341-7906
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮城県大阪事務所内

Akina 有限会社アキナ

www.akina-net.com

業務内容:
◎文具事務用品・日用品・家庭雑貨の卸売
◎各種企業向けに関わるOEM・販促物名入れ商品
◎社内管理システムからホームページ制作など

幅広く対応いたしておりますので、ご相談をお待ちしております
詳しくは、弊社ホームページをご覧ください
http://www.akina-net.com

関連会社:
株式会社 大 朋 (不動産管理)
代表取締役 土谷 朋 裕
取 締 役 土谷美佐江(登米市出身)

大阪市中央区安土町2-5-14 大朋安土町ビル
TEL: 06-6261-4128 E-mail: info@akina-net.com

toshin

遊技機販売 株式会社 東 信

〒536-0024
大阪市城東区中浜三丁目1番20号
TEL 06-6961-0200(代表)
FAX 06-6961-0266

流体中の除粒子・除菌、精密ろ過の様々な問題をお客様と共に解決します。

- 【生産・販売品目】
- 各種フィルターハウジング設計・製作・販売
 - 各種カートリッジフィルター、各種バッグフィルターエレメント
 - 各種小型カプセルフィルター

株式会社 勝和技研

代表取締役会長 佐藤 勝 (仙台市出身)

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号
TEL. (06) 6535-2730(代表)
FAX. (06) 6535-2731

仙台市 市制施行130周年 未来に向けた新たな一歩を

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

仙台市は今年、市制施行130周年、政令指定都市・区制移行30周年を迎えました。平成の時代とともに政令指定都市としての歩みを進めてきた本市は、東日本大震災を乗り越え、新しい杜の都のまじりに向けて、その羅針盤となる新総合計画の策定を進めています。暮らしや学びの場、働く場、楽しむ場など、さまざまな場面で多くの皆さまに選ばれる都市となるよう、街では新たなチャレンジが始まっています。

緑と彩にあふれる街が誕生。ケヤキ並木や七夕など仙台らしさをモチーフにしたグッズや、地元特産品を使用したスイーツなどオリジナル商品も生まれました。仙台にお越しの際は、ぜひお手に取ってご覧いただければと思います。



新・地域ブランド「都の杜・仙台」仙台七夕をモチーフにしたお香

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会。仙台市は、これまでの誘致活動が実を結び、イタリア共和国キュールと、フランス共和国の事前合宿受け入れが決まりました。大会を契機に東北へも足を伸ばしてまいります。



東京2020大会事前キャンプ等に関する協定締結式

石巻市 復興の総仕上げと活力に 満ちたまちの再生へ！

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から8年を過ぎ、皆様の支援をいただきながら、乗り越えられてきていくことに感謝申し上げます。復興事業も本市計画期間の最終フェーズとなる発展期へと移行し、復興の完結に向けて、日々邁進しているところであります。

中心市街地におきましては、かまち交流拠点と堤防一体空間などの整備が進み、北上川の雄大な流れとともに、石巻の食文化や物産、遊び学

びなどを楽しむことができます。石ノ森萬画館のある中瀬も公園再生整備が進み、市民や観光客の憩いの場として親しまれる場所になるものと期待しております。

また、同様に雄勝地域、北上地域の拠点エリアでも建設整備中であり、来春供用を開始する予定となっております。



牡鹿地区拠点エリア「ホエールタウンおしか」にオープンした観光物産交流施設

登米市 あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまちとめ

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

登米市は宮城県の北部に位置し、登米郡8町と本吉郡津山町の合併により誕生した、今でも9町各々の特色が色濃く残る魅力あふれる市です。

水かぶり」が「来訪神仮面・仮装の神々」としてユネスコの無形文化遺産に登録されました。登録後初の開催となった本年2月2日の「米川の水かぶり」には、多くの方に来場いただき大変にぎわいました。

また、本市は豊かな自然にも恵まれ、広く穏やかな湖面を有する「長沼」には「長沼ボート場」があり、全国でも4ヶ所しかない国際A

級コースに認定されています。この度、本市が誇る「長沼ボート場」がボート競技の強豪国であるボート選手団の東京オリンピック事前合宿地に決定しました。選手団の皆様が集中して調整に臨めるよう本市丸となりサポートするとともに、事前合宿をきっかけに、本市のスポーツ振興や国際交流の推進にもなっていきたいと考えております。

さらに、登米伊達家に縁のある文化財など、本市の貴重な文化財の保存と伝承を目的に設置しております登米町の「登米懐古館」が9月8日にリニューアルオープンしました。設計は建築中の新国立競技場の設計に携わった世界的に著名な建築家である隈研吾氏によるもので、新たな観光の拠点として大変好評を得ております。



ボート競技の様子



米川の水かぶり

だより

今年5月には、新しい地域ブランド「都の杜・仙台」

気仙沼市 震災から8年半、復興へ

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、東日本大震災の発生以降、国内外の多くの方々からのご支援を頂いており、この場をお借りして改めて深く感謝申し上げます。

本一を誇っており、本年は連続23年を目指しています。また、日本のツツジの名所とも言われる徳仙丈山では、約50ヘクタールの広範囲にわたり、50万本のツツジが生えており、毎年5月頃に山全体を赤やオレンジに染め上げています。

今春には、東北最大の有人離島、気仙沼大島と本土を結ぶ「気仙沼大島大橋（愛称「鶴亀大橋」）が開通し、50年来、市民が夢見てきた悲願の架け橋が実現しました。

さらに、復興のリーディングプロジェクトとして整備されてきた三陸沿岸道路においては、令和二年度内に全線



22年連続水揚げ日本一を達成した新鮮カツオ



開通した気仙沼大島大橋



ボート競技の様子



米川の水かぶり

ふるさと

大崎市

**市内3番目の道の駅
「道の駅おおさき」がオープン、
皆様のご来場をお待ちしています**

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

この度、本年7月5日、市内3カ所目となる道の駅「道の駅おおさき」がオープンし、市内外から多くの皆様にご来場者いただいております。道の駅おおさきは、本市の中心市街地復興まちづくり計画において「防災活動拠点形成ゾーン」の一角をなすものとして、「まちの元気創造」「シニアロモーション」「安全安心」のコンセプトのもとに整備した

道の駅おおさきでは、道路情報やトイレなどの休憩機能、防災拠点機能に加え、「昨年、国連食糧農業機関から認定された世界農業遺産」「大崎耕土の価値や魅力の発信を進める拠点として位置付けております。施設内の情報発信コーナーにおける世界農業遺産情報の発信をはじめ、物産販売コーナーにおける大崎耕土の農産物や加工品などの販売コミニ

蔵王町

**蔵王町はパラオ共和国
ゆかりの地です**

日本から3,000キロも南にあるパラオ共和国は、サンゴ礁と透明度の高い海に囲まれた常夏の楽園です。しかし過去には、第二次世界大戦の激戦地ペリリュー島で、多くの人が犠牲になった悲しい歴史を持つ国でもあります。

そんなパラオ共和国が、蔵王町と深いゆかりがあることをご存知でしょうか。蔵王連峰の麓に位置する



「南洋パラオを忘れない」開拓記念碑

「北原尾地区」。県内有数の酪農地帯でもあるこの地は、終戦後パラオからの引き揚げ者が入植。南国パラオを忘れないようにとの願いから、「北のパラオ」「北原尾」と名付けられたことから始まります。

このことを知ったパラオ大統領が2001年に、天皇皇后両陛下が2015年に北原尾をご訪問され、住民から当時のパラオでの生活や開拓の歴史を聞き取り、

拓の歴史の説明を受けました。蔵王町からは2016年にパラオ生まれの北原尾住民などが、パラオを訪問し、交流を深めました。

さらにこの年には、蔵王町が東京オリンピック・パラリンピックでのパラオ共和国ホストタウンに選定されました。昨年からは強化選手の前キャンプも始まり、滞在中には住民との交流も行うなど、パラオと蔵王町のつながりがより一層強くなっています。

今年からは子ども相互訪問交流事業も始まり、2月にパラオから蔵王町に、8月に蔵王町からパラオにそれぞれ中学生が訪問し、異国の文化に触れました。

中心市街地立地型は県内初



「まちナビカード」の発行を行っている。大崎耕土の自然や文化、食にいたる様々な魅力の発信に努めております。本市では、道の駅おおさきを基点に「ビト、モノ、コト」をつなぐ「ゲートウェイ」としての機能の層の充実を図り、各地域のさらなる活性化につなげてまいります。

「まちナビカード」の発行を行っている。大崎耕土の自然や文化、食にいたる様々な魅力の発信に努めております。本市では、道の駅おおさきを基点に「ビト、モノ、コト」をつなぐ「ゲートウェイ」としての機能の層の充実を図り、各地域のさらなる活性化につなげてまいります。



防災など様々な機能を備えた「道の駅おおさき」

川崎町

**歴史が紡ぐ
新しい川崎町**

宮城県川崎町は、伊達政宗公の命を受けメキシコとの通商を行うべく、慶長遣欧使節団としてスペインに渡った支倉常長が幼少期を過ごした町です。常長をたたえ毎年6月に行われているのが「支倉常長まつり」です。支倉常長の方など約250名が川崎町の中心部を勇壮に練り歩く姿は、一見の価値があります。また、川崎町観光PRキャラクター「チヨコちゃん」は支倉常長をモチーフとしており、日本人で初めてチヨコレットを食べたとされる逸話を始め、川崎町の魅力と常長の功績を日々PRしています。

また、昭和の作曲家古賀政男先生が大ヒット曲「影を慕いて」を着想した青根温泉があるのも川崎町です。古賀先生が思いにふけった場所は現在公園として整備されているほか、青根温泉地区には明治大正期の情緒あふれる雰囲気を残す旅館や施設が複数あります。

人口減少により惜しまれながら平成24年に町内の小学校8校中4校が幕を閉じました。現在、廃校施設は民間の力を得て、レスポンスやスポーツ施設、キャンプ施設と生まれ変わっています。当時の雰囲気を残しながら、各事業者の個性



新サンファン号のお披露目(支倉正隆さん)

を活かす。今までの川崎町にはない価値観や新しい人々を呼び込んでいます。かつての田園地帯であった釜房ダム近辺に整備された国営みちのく杜の湖畔公園は全ての区画がオープンし、今年で開園から30年を迎えます。北地区では東北随一の野外音楽フェスが開催されます。

これまでの歴史やドラマを大事にしなが、そこから新たなつながりや様々なドラマが生まれている川崎町。いつでも皆様が訪れるのをお待ちしております。

柴田町

花のまち柴田

関西宮城県人会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

柴田町は、県南のほぼ中央に位置し、町の東南端を阿武隈川、中央部を白石川が流れ、二分されています。基幹産業は農業でしたが、国道4号、JR東北本線、阿武隈急行線などが走る交通要衝の地の利を生かし、工業・商業が伸びました。近年は「花のまち柴田」をテーマとして、四季折々の花を楽しめる観光の町となつていきます。

今年度から今後8年の新たなまちづくりの指針と

なる「第6次柴田町総合計画」のもとで町の将来像である笑顔があふれ、誇りと愛着を育む「花のまち」の実現に向けて、町民一人ひとりが、町を育てていくこととしています。

千桜公園が完成し、新たな桜の絶景ポイントとして、人気の観光名所となつていきます。さらに、船岡城址公園は、紫陽花や曼珠沙華、菊といった季節の花で彩られ、「花のまち柴田」を象徴する観光拠点として、ますます

すにぎわいを見せています。「花のまち柴田」をテーマとしたプロモーション活動をこれまで以上に展開し、発展と会員皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、帰郷される際には、柴田町へのお越しを心よりお待ちしております。



桜が満開の白石川千桜公園



年々増加している外国からのお客様

日帰り旅行 報告記

～海宝寺、伏見桃山城、平等院～

9月14日、佐藤会長様の晴れ男よろしく晴天の中、10時少し前ゆつたりした快適なバスで29名は一路、京都伏見へと出発しました。

三連休の初日、しかも好天とあつて混みこみの中、海宝寺へ到着。閑静な政宗公の上屋敷跡、古より行き交う人々を眺めたであらう木斛(モツコク)、政宗公お手植えの古木は力強く根を張り、緑の葉には生命力さえ感じられ夏日を受け枯れることのない姿に感銘を受けました。静かな佇まいに、戦



伊達政宗公お手植えの木斛



平等院鳳凰堂の前で

国の世に想いを馳せながら東の間のタイムスリップ。

途中、車窓より伏見桃山城の外観を遠望し、絵葉書のような宇治川の流れる風景を満喫し、世界文化遺産の一つである宇治平等院へ到着。近くの辰巳屋さんで竹の皮に包まれた、見るからに雅な京料理の昼食に舌鼓をうち、暑さも相まってビールも美味しく満腹に笑みこぼれて記念撮影。

平等院に入り、鳳凰堂後面の頭上の鳳凰(二万円札の裏面)を見上げ、通路に優しく咲

き誇る萩の花に嬉しくなり、半周して十円硬貨の鳳凰堂の正面に立ち、極楽浄土とはこのようなものかと悠久の「コマ」を垣間見る思いでした。残り半周を歩き涼しいバスの中へと落ち着きました。

帰途は渋滞もなく、大阪・梅田へ16時着。和気藹々とも楽しい一日でした。この度はお世話下さった皆様にご感謝致します。

改めて今回の旅行により宮城県人としての誇り、良き、大切さを再認識できました。

稗田静子 (名取市出身)



宇治川のほとりて記念撮影

伊達政宗の伏見屋敷

この海宝寺境内を含む「桃山町政宗」は、独眼竜の異名をとった仙台藩の藩祖伊達政宗の伏見上屋敷があったところである。

政宗は文祿四年(一五九五)、豊臣秀吉からこの伏見に屋敷地を与えられ、多くの重臣やその妻子などを住まわせた。その数は常時千人以上にも及び、屋敷帯は「伊達町」とも称されたという。政宗自身は慶長四年(一五九九)ころまでここに住み、慶長六年に上洛した際にも約一年間を居す。

政宗の伏見屋敷は、この地のほか、上屋敷の南西にほど近い場所と深草(ふかくさ)の地に下屋敷があり、計三箇所であったとされる。深草の下屋敷付近には現在も「深草東伊達町」「深草西伊達町」の地名があり、その名残を留めている。(仙台市が設置した海宝寺境内の説明板より)

伊達政宗の戒名「瑞巖寺殿貞山禅利大居士」



「お気持ちありがとう」



雨模様の中、心ひとつに



大阪タカシマヤ前

八度目の街頭募金

～東日本大震災被災者支援～

平成31年3月10日。今年は、関西岩手県人会との合同で、大阪なんばタカシマヤ前と、法善寺横丁の2か所で8度目となる街頭募金を行いました。

生憎の空模様でしたが、昨年同様、会員をはじめ、会員以外の方にも協力いただき、募金総額は381,092円(※)となりました。

法善寺さんに、今年も東日本大震災被災者のために法要していただき、旅行中の外国の方々も一緒に、皆さん揃って手を合わせ心ひとつにお祈りしました。

私のふるさと石巻市も大変な被害を受けましたが、少しずつ復興が進んでいます。ご支援くださった全国の皆様に感謝を申し上げます。次第です。

花輪敬子(石巻市出身)

皆様のお気持ちに感謝

2019・3・11「みやぎ鎮魂の日」に際し募金をお寄せ頂いた方々を紹介させていただきます。

【五十音順】

浅野 幸子 様
池ヶ谷 かつみ 様
池ヶ谷 すみれ 様
井筒 陽子 様
井上 絃一 様
上野電気工業株式会社 上野 喜興之 様
大島 時彦 様
川口 良夫 様
牛たん炭焼き吉次 三宅 宏幸 様
香田 巨弘 様
佐藤 勝 様
ジョンマン・ホイツフィールドの会 大阪豊中 様
谷垣 隋代 様
田村 愛子 様
中嶋 修香 様
中田 謙一郎 様
西原 敦子 様
久田 鈴代 様
堀川 明彦 様
守田 真平 様

ほかチップイン有志 様
ほかチップなかつた有志 様

このほか募金箱に直接お寄せ頂いた方や、日本赤十字社・新聞社・テレビ局等あてに募金された方々に紙面を借りて御礼と感謝の意を表します。



「日本全国の新鮮野菜・果物販売」
株式会社 ベジプラス
代表取締役 小林 正義(名取市出身)
〒544-0011 大阪市生野区田島6-7-5
TEL:06-7651-9710
E-mail:info@vegeplus.co.jp
URL:http://www.vegeplus.co.jp

仙台の旨味・珍味
炭火たん焼・たん石焼たんしやぶばくらい 等
宮城の銘撰・地酒
丁蔵・浦霞・浦霞禅・雪の松島・墨廻江等
その他 各地の地酒焼酎を取り揃えています

仙台炭火たん焼
伊達屋
大阪駅前第ビル地下1階 電話06-6334-5233

名称	場所	前回開催
東北六県味と技めぐり	三重県四日市市 近鉄百貨店四日市店	H30.5.9~15
阪神の東北6県の地酒と物産展	大阪府大阪市 阪神百貨店うめだ本店	H30.10.17~23
大東北展	愛知県名古屋市 ジェイアール名古屋タカシマヤ	H30.11.6~12
元気 東北物産展	大阪府大阪市 阪急百貨店うめだ本店	H30.11.21~27
東北六県今物語~味と技めぐり	大阪府大阪市 あべのハルカス近鉄本店	H31.2.27~3.5
大東北展	大阪府大阪市 大阪タカシマヤ	H31.3.6~11
大東北展	京都府京都市 京都タカシマヤ	H31.3.13~18
東北六県物産展	愛知県名古屋市 松坂屋名古屋店	H31.3.13~18

東北物産展

【関西地区開催】情報!!

昨年度、関西地区などで開催されました、宮城県を含む東北物産展の情報です。毎年度ほぼ同時期に開催されており、ぜひ故郷の商品をお求めになつてはいかがでしょうか。

今後の開催予定は新聞、広告等でご確認ください。

宮城県大阪事務所職員の紹介



宮城県大阪事務所 所長
豊嶋 潤
(関西宮城県人会事務局長)

関西宮城県人会会員の皆様、はじめまして！豊嶋潤(トヨシマジュン)と申します。今年4月に宮城県大阪事務所長として着任いたしました。関西での生活は初めてですので、まだまだ地名と方言が曖昧ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

私は、昭和41年に栗原市栗駒で生まれ、昭和60年に県職員となり、今年で県職員生活が35年目と



宮城県大阪事務所
(関西宮城県人会事務局長)
四野見 侑哉

関西県人会の皆様はじめまして。今年4月に宮城県大阪事務所に着任いたしました四野見と申します。よろしくお願ひいたします。

私自身の実家は東松島市にありますが、父方の実家は水産復興特区となった石巻市の桃浦というところ。真偽は定かではありませんが、「四野見」という名字は桃浦

う受け止めれば良いのかわかりませんが、とても嬉しい様子でした(笑)。

さて、東日本大震災から8年が経過し、復興計画期間も残り2年を切りました。現在も復興の完遂に向けて、職員が丸となりて事業を推進しております。また、宮城県内の沿岸市町には、全国自治体からピーク時の半分以下となりましたが、未だに500人を超える職員を派遣していただいております。その中でも、兵庫県及び神戸市、大阪市や堺市等から合わせて100人以上の職員を派遣していただいております。阪神淡路大震災を経験した地域の皆様から未だに手厚い支援をいただいていることに心から感謝申し上げます。また、関西宮城県人会の御健勝をお祈り申し上げます。

東日本大震災当時、まだ高校を卒業したばかりであった私は、1階が浸水し、電気も水も食料もありません。しばらく避難生活を余儀なくされました。その際、関西の方々にいただいた多くのご支援は、今も心に残っております。恩返し、と言には私の力量では力不足かもしれませんが、「宮城県人」として、一人でも多くの方々に復興の姿を、そして宮城の魅力を知っていただけるよう、日々の業務に努めていく所存です。至らぬ点ばかりの私ですが、県人会の皆様からご指導をいただきながら、精一杯努力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

平成23年3月11日の東日本大震災の発生から特に多くの御寄附をいただき、平成31年3月31日までの間に、5,859件、404,409,633円の御寄附をいただきました。皆さまの温かい御支援に心から感謝申し上げます。

なお、県外にお住まいで、1回につき2万円以上の御寄附をいただいた方には、御寄附のお礼として宮城県の特産品を贈呈しています。

また、令和元年9月より、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から寄附申込ができるようになりました。
(<https://www.furusato-tax.jp/city/product/04000>)
詳しくは宮城県総務部税務課のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.miyagi.jp/site/furusatonouzei/>

なお、宮城県へ御寄附をいただいた方から温かいメッセージが寄せられています。その一部を紹介いたします。

- 高校生まで宮城県で育ちました。宮城県外の友人や親族を宮城に連れていった時に、良い所だね、また来たいと言われるような街になってほしいと思います。少額ですが、応援します。(埼玉県 女性)
- ふるさと納税の発展を期待しています。(神奈川県 男性)
- 年々、復興が進んでいる様子をテレビ等で目にする一方、未だ手の届いていない地域、産業へのお手伝いがあればと、末長くさせて頂きます。(東京都 女性)
- 今年の夏久しぶりに宮城に行きました。また、お邪魔します。(東京都 男性)
- 復興には時間がかかるが頑張ってください。(愛知県 男性)
- 震災からの復興、ニュースを見るたびにこちらにも勇気つけられます。心から応援しています。(静岡県 女性)
- まだまだ復興途中と察します。頑張ってください。応援しています。(兵庫県 男性)
- 今年被災地を訪ねました。感慨深いものがありました。皆様お元気で過ごしてください。(群馬県 男性)
- 東日本大震災により大変と思いますが、復興に向けて頑張ってください。(大阪府 男性)

宮城県大阪事務所から「ふるさと納税」のお知らせ

「ふるさと納税」のお知らせ

平成23年3月11日の東日本大震災の発生から特に多くの御寄附をいただき、平成31年3月31日までの間に、5,859件、404,409,633円の御寄附をいただきました。皆さまの温かい御支援に心から感謝申し上げます。

なお、県外にお住まいで、1回につき2万円以上の御寄附をいただいた方には、御寄附のお礼として宮城県の特産品を贈呈しています。

また、令和元年9月より、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から寄附申込ができるようになりました。
(<https://www.furusato-tax.jp/city/product/04000>)
詳しくは宮城県総務部税務課のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.miyagi.jp/site/furusatonouzei/>

なお、宮城県へ御寄附をいただいた方から温かいメッセージが寄せられています。その一部を紹介いたします。

- 高校生まで宮城県で育ちました。宮城県外の友人や親族を宮城に連れていった時に、良い所だね、また来たいと言われるような街になってほしいと思います。少額ですが、応援します。(埼玉県 女性)
- ふるさと納税の発展を期待しています。(神奈川県 男性)
- 年々、復興が進んでいる様子をテレビ等で目にする一方、未だ手の届いていない地域、産業へのお手伝いがあればと、末長くさせて頂きます。(東京都 女性)
- 今年の夏久しぶりに宮城に行きました。また、お邪魔します。(東京都 男性)
- 復興には時間がかかるが頑張ってください。(愛知県 男性)
- 震災からの復興、ニュースを見るたびにこちらにも勇気つけられます。心から応援しています。(静岡県 女性)
- まだまだ復興途中と察します。頑張ってください。応援しています。(兵庫県 男性)
- 今年被災地を訪ねました。感慨深いものがありました。皆様お元気で過ごしてください。(群馬県 男性)
- 東日本大震災により大変と思いますが、復興に向けて頑張ってください。(大阪府 男性)

「ふるさと納税」のお知らせ

平成23年3月11日の東日本大震災の発生から特に多くの御寄附をいただき、平成31年3月31日までの間に、5,859件、404,409,633円の御寄附をいただきました。皆さまの温かい御支援に心から感謝申し上げます。

なお、県外にお住まいで、1回につき2万円以上の御寄附をいただいた方には、御寄附のお礼として宮城県の特産品を贈呈しています。

また、令和元年9月より、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から寄附申込ができるようになりました。
(<https://www.furusato-tax.jp/city/product/04000>)
詳しくは宮城県総務部税務課のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.miyagi.jp/site/furusatonouzei/>

なお、宮城県へ御寄附をいただいた方から温かいメッセージが寄せられています。その一部を紹介いたします。

- 高校生まで宮城県で育ちました。宮城県外の友人や親族を宮城に連れていった時に、良い所だね、また来たいと言われるような街になってほしいと思います。少額ですが、応援します。(埼玉県 女性)
- ふるさと納税の発展を期待しています。(神奈川県 男性)
- 年々、復興が進んでいる様子をテレビ等で目にする一方、未だ手の届いていない地域、産業へのお手伝いがあればと、末長くさせて頂きます。(東京都 女性)
- 今年の夏久しぶりに宮城に行きました。また、お邪魔します。(東京都 男性)
- 復興には時間がかかるが頑張ってください。(愛知県 男性)
- 震災からの復興、ニュースを見るたびにこちらにも勇気つけられます。心から応援しています。(静岡県 女性)
- まだまだ復興途中と察します。頑張ってください。応援しています。(兵庫県 男性)
- 今年被災地を訪ねました。感慨深いものがありました。皆様お元気で過ごしてください。(群馬県 男性)
- 東日本大震災により大変と思いますが、復興に向けて頑張ってください。(大阪府 男性)

「ふるさと納税」
ありがとうございました。
これからもよろしくお願ひします。

寄付金の贈呈 村井知事と佐藤会長(令和元年7月17日 宮城県庁)

大阪一ノ蔵を
楽しむ会開催決定

2020年4月22日
ホテル阪急インターナショナル
お一人様5,500円(税込)
立食形式・完全予約制

<お問い合わせ>

TEL:0229-55-3322(代)
E-mail:sake@ichinokura.co.jp

純米吟醸 浦霞
令和元年初仕込み

新時代の幕明けとともに製造を開始した純米吟醸酒です。

お酒は20歳になつてから、妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがありますので、気をうけましょう。飲酒運転は絶対にやめましょう。

株式会社 佐 浦
宮城県塩竈市本町2番19号
URL: <http://www.urakasumi.com/>

JR大阪駅直結で、お帰りも安心 楽しく!

2020 3.31まで

同窓会・OB会プラン

お得意な曜日割引
月~水曜日のご利用
または日・祝日の17時以降のご利用が
¥1,000割引

全プランご利用時間 3時間

Aプラン お一人様 ¥6,500
Bプラン お一人様 ¥7,500
Cプラン お一人様 ¥9,000
フリードリンク ¥2,300

ご予約・お問い合わせは、ホテルグランヴィア大阪 セールズ課まで TEL.06-6347-1431(直通)

ホテルグランヴィア大阪

甲子園観戦記

夏

第101回 全国高等学校野球選手権大会



大量得点に拍手(1回戦)



大逆転に歓喜(3回戦)



水分・塩分補給はしっかりと



定評ある仙台育英高校の応援



人でごった返すスタンド

令和元年。元号、時代は変わっても全く変わらない、うだるような関西の夏が来ると(今年は例年より遅いような気がしましたが)、球児たちの夏もやってきました。今年も、関西宮城県人会のご厚意によりまして、8月9日の仙台育英―飯山(長野)戦、8月17日の仙台育英―敦賀気比(福井)戦を観戦させて頂きました。9日の飯山戦は、春夏通じて初めての甲子園という飯山高校を応援するアルプス席の3,000人の大応援団が織りなす真っ白な光景に圧倒されたのか、3回表に先制点を許したものの、その後打線は24安打20点の爆発。投手陣も飯山高校打線をわずか2安打に抑えて終わって見れば20―1の大勝、我々も逆に飯山高校の好プレーに拍手を送るなど、落ちて観戦すること

同点の手に汗握る展開を逃げ切ることができました。仙台育英は準々決勝で星稜高校に大敗してしまいました。今大会では1・2年生の活躍が目立っていたので来年、再来年こそは真紅の大優勝旗の白河越え、国見峠越えを果たして頂きたいと思えます。最後になりましたが、佐藤会長以下毎年の様に県人会の観戦にご尽力頂いている皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

梅津滋夫
(仙台市出身)

一回戦	飯山(長野)	0 0 1	0 0 0	0 0 0	1
	仙台育英(宮城)	0 0 4	3 1 0	1 2 0	X 20
二回戦	仙台育英(宮城)	4 0 0	2 0 1	1 1 0	8
	鳴門(徳島)	0 0 0	5 0 0	0 0 0	5
三回戦	敦賀気比(福井)	0 0 3	0 0 0	0 0 0	3
	仙台育英(宮城)	0 0 0	0 2 2	0 0 X	4
準々決勝	星稜(石川)	0 5 3	0 0 0	1 4 4	17
	仙台育英(宮城)	0 0 0	1 0 0	0 0 0	1

同窓会各事務局紹介 (順不同)

宮城県仙台第二高等学校同窓会 関西北陵会

連絡先 〒564-0041
吹田市泉町2-32-30-301
小松 寛明
TEL. 06-6318-6265

東北学院同窓会 近畿支部

支部長 国吉 毅
事務局 戸田 康子
連絡先 〒569-1124
高槻市南芥川町23-5-708
TEL. 090-4270-3169

佐沼高校関西同窓会

会長 高橋 正義
事務局 畠山 量
連絡先 〒583-0083
大阪府藤井寺市小山7-22-8
畠山方
TEL. 072-955-3166

古川高等学校同窓会 関西螢雪会

会長 高橋 達也
副会長 松浦 清
事務局 佐藤 文博
連絡先 〒651-1132
神戸市北区南五葉3-5-18
TEL. 080-1406-5841

仙台第一高等学校 同窓会 関西茶畑会

会長 阿部 忠
幹事長 佐藤 裕之
連絡先 〒619-1222
京都府相楽郡和東町
阿部 忠
TEL. 0774-78-4235

石巻高等学校関西鰯陵同窓会

支部長 内海 秀夫
事務局長 加藤 憲雄
連絡先 〒567-0031
茨木市春日5-2-25
TEL. 072-624-1548

東北高等学校同窓会 関西支部

支部長 小浦 幸一
副支部長 藤森 伸知
副支部長 金子 誠一
連絡先 TEL. 090-1143-1412
小浦 幸一

宮城県第一高等学校同窓会 (旧宮城一女) 関西支部

支部長 小枝指 恵子
連絡先 〒615-8145
京都市西京区榎原角田町1-31
TEL. 075-391-9083

第37回 全国都道府県対抗

女子駅伝大会応援記



晴天の下、元気に応援

本年の全国女子駅伝は一月十三日(日)に開催された。私は今回初めて応援に参加した。例年、寒さが厳しく、防寒対策が必須と伺っていたが、当日は快晴にめぐまれ選手にとっても、応援団にとっても喜ばしい気候だったと思う。個人的な話だが、私は今から十八年前の学生時代、四年間京都に住んでいたことがある。西京極総合運動公園は、当時、大学野球を観戦した以来であった。また駅伝のコースも、烏丸通や西大路通等、当時よく自転車を通った思い出深い道が多数あり、胸が高鳴っていた。

あつたが、中距離を走るとは思えないスピードで颯爽とトラックを駆け抜け、全国大会のレベルの高さを肌で感じた。二時間二十分の大健闘の末、宮城県チームは十六位。選手の皆様大変お疲れさまでした。年始早々、晴天の中、天気にも勝る晴ればれとした選手の表情を拝見し、清々しい気持ちとなった。本当にありがとうございました。来年も応援に行きたいと思いますが、それまで私も選手を見習って、ランニングを始め、少しでもメタボを解消した姿で観戦できるように努力していきたいと思う。



一斉にスタート



16位でゴール

新入会員紹介

前回総会以降に入会された新会員を紹介します。どうぞよろしく願いいたします。(敬称略)

氏名 (出身市町村 または 都道府県) (五十音順)

- 相澤 忠範 (石巻市) 牛田 朝久 (仙台市) 佐藤 真悦 (大崎市)
入江恵一郎 (仙台市) 大谷 龍雄 (石巻市) 山田 英治 (仙台市)

記念楯贈呈

平成30年11月16日、仙台育英学園高等学校を訪問し、第100回全国高等学校野球選手権記念大会(平成30年夏の甲子園)の出場記念楯を主将 阿部大夢君に手渡しました。



会務日誌

平成三十一年度(H30・11~R1・10)

- 【平成三十一年】
11・1 会報第54号発行
11・8 平成30年度会計監査 於 宮城県大阪事務所
11・10 第1回役員会 於 リーガロイヤルホテル大阪
11・11 55周年記念総会・懇親会 於 リーガロイヤルホテル大阪
11・16 第100回全国高等学校野球選手権記念大会出場校記念楯贈呈 於 仙台育英学園高等学校(佐藤会長出席)
【令和元年】
6・6 第2回執行部会 於 宮城県大阪事務所
6・9 京都宮城県人会定時総会・懇親会 於 ANAクラウンプラザホテル京都(佐藤会長・土谷副会長出席)
7・12 第3回執行部会 於 宮城県大阪事務所
8・6 第101回全国高等学校野球選手権大会出場校(仙台育英学園高等学校)選手激励 於 ホテル新大阪(佐藤会長・花輪副会長出席)
8・9、8・14、8・17、8・18 第101回全国高等学校野球選手権大会出場校応援 於 阪神甲子園球場
9・14 事業部会及び婦人部会合同日帰り旅行会 於 海宝寺(伊達家伏見上屋敷跡)ほか(30名参加)
9・19 第4回執行部会 於 宮城県大阪事務所
10・17 第5回執行部会 於 宮城県大阪事務所
10・19 堺・仙台すずめ踊り交流会 2019 於 ホテルアグリリージョン(シラ大阪堺(佐藤会長出席))
10・31 第6回執行部会 於 宮城県大阪事務所

編集後記

会報第55号発刊にあたり、村井県知事のご挨拶をはじめ、宮城県庁各課、ふるさと便りにご寄稿頂いた各市町村並びに、広告やお土産品を協賛頂いた企業各位、また随想等の素晴らしい原稿をご寄稿頂いた会員各位の皆様には厚くお礼申し上げます。今年、帰郷の際に気仙沼大島大橋を渡り初めて大島の地を踏み、観光バスなどで沢山の人の訪れを目の当たりにし、路が出来る人と人や物が流れることを、あらためて実感いたしました。引き続き、本紙を通じ多くの方に故郷の情報や関西での活動などを発信して皆様と故郷との路となるように起案していきたいと思っております。また、昨年の輝かしい創立五十五周年記念総会を終え、会員の皆様と共に更に関西宮城県人会が発展し飛躍できればと思っております。いつまでも、会員皆様と欲談できる懇親会が催しできれば幸いです。末尾になりましたが、本号発刊にあたりご尽力頂きました関係各位の皆様には厚くお礼申し上げます。会員の皆様、関係各位の益々のご健勝とご活躍を祈念しております。なお、会報についてご意見やご感想等がございましたら事務局までご郵下下さい。会報部会長 土谷美佐江



和食に
ぴったり



毎日の食卓に



選べる
おいしさ。



贅沢な
ひととせ



手軽に健康

宮城米マーケティング推進機構

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号
宮城県 農政部 みやぎ米推進課内
TEL.022-211-2841 FAX.022-211-2849



宮城米マーケ 検索